

# 建築家 坂倉準三とユリを巡る人々

Architect Junzo Sakakura & Yuri's friendship in Paris, 1930's

## 1930年代のパリでの出会い



2009年7月1日(水)～11月23日(月)

10:00-17:00 水曜休館 7月15日-9月15日 無休

- 同時開催 坂倉準三の初期住宅(軽井沢に移築)  
飯箸邸(1941年) 最小限住宅「加納邸」(1950年)
- 常設展 「西村伊作と文化学院に携わった芸術家たち」  
猪熊弦一郎・萩太郎・齋藤寿一・棟方志功・  
村井正誠・山口薫・脇田和



主催: ルヴァン美術館

軽井沢 ルヴァン美術館

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 957-10  
Tel: 0267-46-1911 Fax: 0267-46-1910

東京営業所: 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-14  
T&F: 03-3401-8896 <http://www.levent.or.jp>

協力: 坂倉建築研究所・坂倉アトリエ・旧飯箸邸記録と保存の会・文化学院



良い建築とは、その建物の大小に関係なく、ひとり気高く、ひかり輝いているものである。それをぼくが知ったのは、まだ中学生の頃であったか、坂倉準三の作品を見たときであった。坂倉準三はル・コルビュジェのアトリエで7年程、仕事をした。ル・コルビュジェはじめ仲間達は彼をサカとよんで、愛されていた。その若き時代の彼に、パリ万博覧会の日本館の仕事が無い込んできた。彼は見事に日本の伝統と近代性を調和させた仕事をして、青年建築家、坂倉はグランプリを受賞して、パリ中に名を知られた。日本の伝統と近代性というのは、日本の家の外形をただ、つぎはぎに取り入れたのではなく、その精神の美を新しく捕まえる、その美だということを、僕は中学生のときに知ったのであった。今回の企画では彼準三とユリの交友関係のあった、あのパリの良き時代の雰囲気も入れてみます。

西村八知 (ルヴァン美術館館長)



坂倉準三 (1901-1969) は岐阜県鳥羽市の造り酒屋に生まれ、帝大美術史学科卒業直後の1929年、20世紀の建築の巨匠ル・コルビュジェに師事すべく渡仏。まずパリで建築の基礎を修学後、1931年念願の入門を果たしました。当時のル・コルビュジェのアトリエには彼に憧れて、世界中から集まった若者たちが無給で働いていました。その中には生涯の友となるシャルロット・ペリアン、ホセ・ルイ・セルトがいます。その後1936年迄、師の下で歴史的な設計の数々に携わりました。一心不乱にパリを目指した若者に、情熱を上回る感性があることをル・コルビュジェは見抜いていたのです。パリ万博での鮮烈なデビューなど常に師の存在に励まされつつ、戦後の重苦しい日本の風土に爽やかな風を送り込みました。代表作として神奈川県立近代美術館、日仏学院、東急文化会館、新宿西口広場など家具、住宅から都市に至るまで幅広くの作品を手がけました。

ユリ (1912-2007) は文化学院創立者西村伊作の次女として和歌山県新宮市に生まれました。文化学院卒業後1937年パリに留学、ペリアンの紹介でレジェのアトリエに通いました。1939年帰国後、準三と結婚。文化学院に当時としては目新しいデザイン科や芸術科、アート&クラフト科を設立し指導にあたりました。1988年には坂倉準三メモリアルギャラリー「ギャラリーサカ」を立ち上げ、多くの展覧会を企画すると共に織物作品を多数制作発表しました。軽井沢ルヴァン美術館の開館に尽力したり、常に積極的に前向きな生活は生涯変わりなく続けました。1930年代のパリを中心とした当時の建築家や芸術家の仲間との交流、留学中のユリ (西村) との出会いなど、坂倉準三・ユリの人となりを展示します。

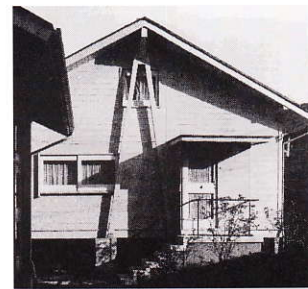
## 同時開催 「坂倉準三の初期住宅」 飯箸邸・最小限住宅「加納邸」 (共に軽井沢に移築)

飯箸邸 1941年



東京帝大の恩師であった團伊能氏の依頼で建てられた住宅で坂倉が手掛けた最初期の住宅。戦争直前でしたが、仕様としては最高級のものばかりが選ばれ、特徴は南側居間の大きな扉です。又西側裏の茶室回りも優れた和風の仕事になっています。解体の危機に直面しましたが、2007年に追分に移築され、レストランとして活用されています。

最小限住宅(加納邸) 1950年



戦時下日本の厳しい状況の中、来日したシャルロット・ペリアンが携えてきたジャン・ブルーヴェの図面に注目、それを日本の木造建築で試みることにになり、1944年「戦争組立住宅」が完成され、戦災復興の為に新しい出発を遂げました。この組立住宅から展開したものが「最小限住宅」と呼んだ1950年完成の加納邸です。1966年に移築

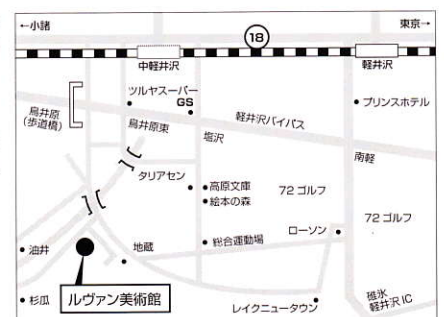
## 常設展 「西村伊作と文化学院に携わった芸術家たち」

猪熊弦一郎・萩太郎・齋藤寿一・棟方志功・村井正誠・山口薫・脇田和

入場料	大人：800円 大・高：600円 中・小：400円 (団体割引、身障者割引あり)
建築ツアー	旧飯箸邸(現ドメインズ・ドゥ・ミクニ) 見学会 8月28日(金) 9月28日(月) 15:00~16:00 現地集合・参加費無料 現地:長野県北佐久郡軽井沢町追分字小田井道下46-13 Tel:0267-46-3924
サマーコンサート	8月15日(土) ボサノバ/サバトス(木村純・三四郎) 3,000円 8月22日(土) 第2回近藤和花ピアノコンサート 2,800円 —高原に響くピアノ— (チャリティコンサート) 9月20日(日) 海藤隆吉ピアノトリオと松野ただ子(ボーカル) 4,000円 —思い出のメロディをピアノにのせて— (チャリティコンサート)

☆ツアーおよびコンサートのお申し込みはルヴァン美術館 0267-46-1911へ  
☆カフェテラス Cafe Le Vent、ミュージアムショップ Le Vent は常時ご利用いただけます

- JR 長野新幹線「軽井沢駅」下車または、乗継ぎしなの鉄道「中軽井沢駅」下車で3km  
※夏期は両駅より路線バス運行
- 上信越自動車道「碓氷・軽井沢IC」より12km 軽井沢バイパス18号「鳥井原」交差点(歩道橋)より杉爪方面へ1.5km
- 駐車場 20台収容



**割引券** このチラシ持参の方は4名様まで100円割引させていただきます。